

## 家族の会話、自然・社会とのふれあいを大切に

教頭 佐々木 朗

今日から、25日間の夏休みが始まります。この夏休みで次の2つのことをご家庭で大切にしていいただければと思います。

一つ目は、家族とのふれあいを大切にすることです。当たり前のことではありますが、過ごす時間が多くなりますが、親子のコミュニケーションは増えていますでしょうか。お父さん・お母さんが小さかったことの話、昔の若松のことを聞かせてあげたり、お子さんの夢をじっくり聞いてあげたり、子どもと意図的に話をする時間を作ってほしいなあと思います。

二つ目は、自然・社会とのふれあえる時間を作ってほしいということです。道行く草花、畑、山登り、海水浴。自然は子どもたちの学習の宝庫です。旅行やキャンプなども計画できれば幸いです。また、地域行事や、町主催行事に参加するなど、子どもの人間関係が広がるような機会を与えていただければ幸いです。

「子どもは育てたように育つ」と言われます。愛情いっぱい育てられた子は、大人になったらみんなに優しさを与えることができる子になります。

子どもは夏休みですが、親は仕事もあり、忙しい毎日かと思いますが、「時間は作るもの」です。ぜひ短い時間でもお子さんと過ごす時間を大切にしていいただきたいと思います。